

平成二十七年七月三十一日受領
答弁第三四三三号

内閣衆質一八九第三四三号

平成二十七年七月三十一日

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議長 大島 理 森殿

衆議院議員初鹿明博君提出藤崎駐米大使とクリントン国務長官との会談に関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員初鹿明博君提出藤崎駐米大使とクリントン国務長官との会談に関する再質問に対する答弁書

一から三までについて

外交上の個別のやり取りの詳細について明らかにすることは、米国との関係もあり、差し控えたいが、平成二十一年十二月二十一日、藤崎米国駐^{さつ}特命全権大使（当時）はクリントン米国国務長官（当時）に招請され、会談を行ったものであり、大使の方から会いに行ったのではない。